

平成 26 年 1 月 10 日
日 本 銀 行

日=インド間の二国間通貨スワップ取極の拡充に係る取極の締結

1. 日本国財務大臣の代理人である日本銀行とインド準備銀行は、二国間通貨スワップ取極（BSA）における交換限度額を 500 億米ドルへ拡充する取極を締結した。本取極は、日本銀行黒田総裁と、インド準備銀行ラジャン総裁の間で署名が完了し、本日発効した。
2. 本取極は、上限を 150 億米ドルとする従前のスワップ取極（2012～2015 年）の規模を拡充するものである。
3. 日印通貨スワップ取極の目的は、二国間の相互協力強化の一環として、短期流動性の問題に対処し、既存の国際的枠組みを補完することにある。
4. 今回の日印通貨スワップ拡充が、新興国を含む世界の金融市場の安定に貢献することが期待される。
5. 本取極は、2015 年 12 月 3 日まで有効である。

以 上